科目名	母性看護学特別研究Ⅰ Research Project Ⅰ in Maternity Nursing	担当教員 (研究室番号)	大平 肇子（104） 渡邊 聡子（102）	教員への連絡方法 (メールアドレス)	

履修年次	1年次 後期	科目区分	専門科目	選択区分	分野必修	単位数(時間)	4(60)	授業形態	特別研究	科目等履修生	否
										遠隔授業	否

科目目的	母性看護学分野における重要課題として関心のあるテーマについて、科学的な視点で研究論文をクリティークする能力を養うとともに、研究デザイン、適切な研究手法を探究し、自らの研究課題を明確にする。中間審査受審に向け、研究課題に沿った研究計画を立案し、研究計画書を作成する。	
ﾃﾞｨﾌﾟﾛﾏ・ﾎﾟﾘｼｰ(DP)	主要なDP	５．看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。
	関連するDP	３．地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。
到達目標	１．自らの研究疑問に関する文献検討を行い、研究論文をクリティークすることができる。 ２．文献検討をふまえ母性看護学分野における研究課題を設定することができる。 ３．研究課題を解明するために適切な研究方法を選択し、研究計画を立案することができる。	

成績評価方法(基準)	プレゼンテーション（50%）、研究計画（40%）、取組み状況（10%）
教科書	特に指定しない。
参考書等	必要時に提示する。
受講者へのメッセージ	これまでの研究で何がどこまで明らかになっているかを知るには先行研究の内容を科学的な視点で吟味することが大切です。研究論文をクリティークする能力を高め、自己の研究課題を明確にしていきましょう。
備考	１年次後期に中間審査を受審することが望ましい。

学　習　内　容

【到達目標１について】
・母性看護学特論、母性看護学演習をとおして明らかとなった母性看護学分野の重要課題として関心のあるテーマについて、文献検索および文献検討を行い、研究論文をクリティークする。

【到達目標２について】
・文献検討をふまえて研究疑問を精査し、自らの研究の方向性を明らかにしていく。
・研究疑問に関連した文献を抄読し、プレゼンテーションとディスカッションをとおして研究課題を特定していく。
・特定した研究課題に関して、研究背景、研究目的を明確にする。

【到達目標３について】
・自らの研究課題を探究するための研究デザイン、適切な研究方法を検討する。
・中間審査要領に則り、中間審査研究計画書の作成を目指す。